

令和6年度事業 実績評価

地域医療連携推進法人日本海ヘルスケアネット
地域医療連携推進評議会
会 長 福 原 晶 子

1 評議会開催日

令和7年6月16日（月）

2 主な意見

- ・ これまで通り各事業を進め、より広域での連携も検討してほしい。
- ・ 少子高齢化の進展や深刻な人材不足が今後ますます想定されるため、人材確保に関する事業を一層進めていただくよう期待する。
- ・ 昨今の物価高騰の状況の中、各参加法人において費用が増大している。医療、介護、福祉等の切れ目のないサービスを、将来にわたって安定的に提供できるよう、各参加法人の経営の持続性を確保すべく引き続き取り組みを進めてほしい。

3 全体評価

評 価
介護ワーキング主催の共同研修や看護管理者による施設訪問等を通して、各施設において共通の課題である感染症対策や人材確保、DX推進等についての知識・技術のレベルアップが図られており評価できる。
また、地域フォーミュラリや人事交流等の取り組みは、実効性がありこの地域にとって欠かせない役割を担っている。
日本海ヘルスケアネットは、この地域で地域包括ケアシステムのモデルを構築すべく各事業を進めており、医療連携推進方針に基づいて事業を適正に運営していると評価する。

以上